

令和4年度 宮城支部医療費適正化等予算案 及び保健事業予算案について

- 1. 宮城支部医療費適正化等予算について …… 1ページ
- 2. 宮城支部保健事業予算について …… 2ページ

1.宮城支部医療費適正化等予算について

◆支部医療費適正化等予算

⇒「医療費適正化対策」及び「広報・意見発信」に対し措置する予算。支部ごとに要求できる予算の上限が設けられ、加入者数を踏まえて設定される。

第2回評議会（10/22開催）から変更があった部分について、赤字にしています。

支部医療費適正化等予算：予算枠	15,929千円
支部医療費適正化等予算：合計額	15,161千円 13,100千円

(単位：千円)

事業名	事業概要	予算額
<拡大・新規> 上手な医療のかかり方に関する通知送付及びWEB広告を活用した広報	対象期間内で複数回、時間外、休日や深夜に医療機関を受診した者に対し、通知対象者ごとに診療時間内に受診した場合と比較した具体的な自己負担軽減額、上手な医療のかかり方(はしご受診、大病院のかかり方、かかりつけ医・かかりつけ薬局を決めることなど)を記載したリーフレットを送付する。 併せて、上手な医療のかかり方をテーマにしたWEBバナー広告を配信し、通知送付者だけでなく多くの方に広報する。	【通知】 6,561 5,615 【web広告】 2,915
<継続> 医療機関事務担当者説明会の実施	県内の医療機関従事者を対象に、社会保険診療報酬支払基金と合同で、オンラインで説明会を開催。診療報酬改定に伴う留意点、健康保険制度の周知や適正なレセプト請求等についての説明を行う。説明会後にアンケートを実施し、説明会内容や開催形式等に関する満足度について評価を行う。	215 200
<継続> 令和3年度に実施した多剤・重複服薬に関する通知の効果検証	適切な服薬に繋げ医療費適正化や本人の健康被害の抑制を図ることを目的として、重複服薬、漫然投与、併用禁忌や傷病禁忌の者約7,000人に対し医療機関や薬局への相談を促す通知を令和4年2月から順次発送する。 当該通知対象者について、送付後のレセプトで服薬状況を確認する。	2,860 1,760
<継続> 医療機関・薬局向け ジェネリック医薬品「処方状況のお知らせ」通知送付	県内の各保険医療機関及び各保険薬局宛てに、個別機関ごとのジェネリック医薬品使用割合、地域での立ち位置やジェネリック医薬品使用割合の向上に寄与する上位10医薬品などを分析した「処方状況のお知らせ」通知を送付する。	880
<継続> 納入告知書同封チラシなどの紙媒体の広報	事業主及び加入者に対する協会けんぽの取組の案内や健康保険制度の周知等を目的に、事業所に毎月送付する納入告知書に同封するチラシを作成する。	1,730
合計		15,161 13,100

2.宮城支部保健事業予算について

◆支部保健事業予算

⇒ 保健事業における重点的な取組等に対し措置する予算。支部ごとに要求できる予算の上限が設けられ、特定健診の対象となる40歳以上の加入者数を踏まえて設定される。

第2回評議会（10/22開催）から変更があった部分について、赤字にしています。

支部保健事業予算：予算枠	77,407千円
支部保健事業予算：合計額	77,405千円 77,389千円

(単位：千円)

区分	事業名	事業概要	予算額
健診経費	<p><継続> 事業者健診結果データ提供にかかる同意書取得勸奨業務委託について</p> <p><継続> 健診機関による委任状取得の委託費</p>	支部で提供する対象事業所リストを基に勸奨文書を発送する。後日、電話又は訪問による勸奨を複数回実施し、同意書の受領を行う。また同意書の受領後は、健診結果票（紙）の受領や、問診票の記載依頼等の事業所との折衝業務、健診結果のデータ化までを一貫して行う。	6,430
	<p><継続> 協会主催の集団健診「まちかど健診」の開催</p>	主に受診率の低迷している地域や市町村の未受診者健診を実施しない地域をターゲットに、協会けんぽ主催の集団健診としてショッピングセンター等を利用した「まちかど健診」を実施する。また、特定保健指導の対象者については、健診当日及び後日、特定保健指導を実施する。	2,398
	<p><継続> 生活習慣病予防健診を委託した医療機関・健診機関に対するインセンティブ</p>	生活習慣病予防健診（一般健診）の実施数向上を目的に、委託健診機関に対し、対前年度比の実施増加数（実績）に応じて報奨金を支払う。	21,110
	<p><継続> 生活習慣病予防健診（被保険者）受診率向上のための取組</p>	令和5年度生活習慣病予防健診パンフレット等の作成（事業所用・任継加入者用）や新規加入事業所及び新規加入者への健診案内を発送する。 加えて、健診受診率が低い事業所または未受診者に対し、生活習慣病予防健診受診勸奨文書を送付し、実施率向上を図る。	6,365
	<p><新規> 被扶養者の特定健診受診率向上のための取組</p>	健康宣言事業所のうち、了承をいただいた事業主と協会けんぽ宮城支部長との連名文書を作成し、加入被扶養者へ個別勸奨文書を送付する。 健診の受診方法や健診・医療機関の情報などを分かり易く解説したパンフレットを作成し、受診券に同封して発送する。 未受診者への意識向上を図るため、ターゲット層の被扶養者が居住している市町村単位で、直近の日程・身近な会場などをピンポイントにはがきで案内する。	4,736
小計			41,039

(単位：千円)

区分	事業名	事業概要	予算額
保健指導経費	<継続> 特定保健指導を委託した医療機関・健診機関に対するインセンティブ	特定保健指導の実施数向上を目的に、委託健診機関に対し、対前年度比の実施増加数（実績）に応じて報奨金を支払う。	1,980
	<継続> 特定保健指導、共同利用チラシ等の作成	健診機関が生活習慣病予防健診結果を受診者に対して発送する際にチラシを同封することにより、受診者に対し特定保健指導及び共同利用について周知。また、事業所での特定保健指導受入率の向上を図るため、事業所に対しても特定保健指導案内文書を送付する。	2,495
	<継続> その他	中間評価時の血液検査費、医師謝金、保健指導用図書購入費等	5,305
小計			9,780
重症化予防事業経費	<継続> 糖尿病性腎症患者の重症化予防対策	健診受診後、未治療者のうちの糖尿病性腎症予備群に対し、透析導入を防ぐため、受診後に主治医の指示に基づいた保健指導を外部委託により行う。	1,293
	<継続> 未治療者に対する受診勧奨	本部提供の受診勧奨リストを基に作成した文書による勧奨、支部保健師による電話勧奨等、健診結果から治療が必要とされたにもかかわらず未治療である者への受診勧奨を行う。	8,256
	<継続> 未治療者受診勧奨から外れる重症化域者へのアプローチ	未治療者受診勧奨から外れる重症化域者へのアプローチとして、生活習慣病予防健診当日の問診において“服薬あり”としながら、二次勧奨対象者基準に該当する（コントロール不良）者に対し、個別介入文書を送付し、再コントロールを促す。	4,634
小計			14,183

(単位：千円)

区分	事業名	事業概要	予算額
コラボヘルス事業経費	<継続> 職場健康づくり宣言の普及促進	当支部の健康経営の取組である「職場健康づくり宣言」の普及に向けて、新聞広告やフリーペーパーを活用した広報を実施し、事業主や加入者の意識啓発を図る。 DMによる職場健康づくり宣言の案内や電話による勧奨を実施する。	3,042
	<継続> 職場健康づくり宣言事業所に対するフォローアップ事業	事業所ごとの健康状態が見える化した「事業所カルテ」の送付や取組の振り返りを行うためのチェックシートの送付し、1年間の宣言項目に関する取組状況の振り返りや自社の健康リスク保有者割合の経年変化を確認することで、宣言事業所の質の向上を図る。 各事業所の健康課題に応じた出前講座の実施や他社の取組事例を含めた健康経営に関する情報をまとめた資料（リーフレット又は冊子）を作成し、宣言事業所に配付する。	4,430
	<新規> 業界団体とのコラボヘルス事業	健診受診者における各健康リスク保有者割合が多い、運輸業及び運送業については、業界団体と連携の上、事業主や従業員に対するアンケート調査を行い課題の把握を行う。	2,000
小計			9,472
その他の経費	<新規> WEB媒体を利用した禁煙・運動対策	禁煙及び運動等をテーマにしたWEB上のランディングページを作成の上、WEBバナー広告配信、メールマガジン配信や広報誌・ポスター等へのQRコード貼付など、当該ページを多くの方に広報する。	2,750
	<継続> 関係団体と連携した健康イベントへの参加	宮城県をはじめ関係団体とも連携した健康イベントに参加し、無料の健康チェックを行うことで健康に対する意識向上の動機づけを図る。	165
	<新規> レセプト及び健診データの共同分析	宮城支部加入者の健康課題の解決に向けた事業の実施につなげるため、外部有識者の知見等も活用して分析を実施する。	16
小計			2,931 2,915
合計			77,405 77,389